

雑 報

厚生省組織令の一部改正

平成5年7月1日付の政令第206号をもって、人口問題研究所の所掌事務が厚生省大臣官房政策課より厚生省大臣官房厚生科学課へ移管された。関係する政令は次のようである。

政令第二百六号 厚生省組織令の一部を改正する政令

厚生省組織令（昭和27年政令第三百八十八号）の一部を次のように改正する。

第十九条中第八号を削り、第九号を第八号とし、第十号を第九号とし、第十一号を第十号とする。

第二十条の二第三号中「国立衛生試験所の行う科学技術に関する試験，調査又は研究の総括を行う」を「国立衛生試験所に関する」に改める。

<改正された組織令>

（厚生科学課）

第二十条の二 厚生科学課においては、次の事務をつかさどる。

一、二は省略

三 人口問題研究所，国立医療・病院管理研究所，国立公衆衛生院，国立予防衛生研究所，国立健康・栄養研究所，国立らい研究所及び国立衛生試験所に関すること。

人 事 の 異 動

<発令年月日>

平成5. 7. 1

<異 動 事 項>

厚生省大臣官房厚生科学課科学技術調整官併任

<所属・官職・氏名>

人口政策研究部長

厚生技官 廣 嶋 清 志

定例研究報告会の開催

（平成5年4月～6月）

| <回> | <月 日> | <報 告 題 目> | <報告者> |
|-----|-------|---------------------------------------|-----------------|
| 1 | 4. 8 | 平成5年度研究計画報告 | |
| 2 | 4. 21 | 配偶関係別将来推計人口…………… | 世帯推計プロジェクトチーム |
| 3 | 5. 12 | きょうだい数を用いた安定人口増加率の推計方法について…………… | 鈴木 透 |
| 4 | 5. 19 | 単身生活者の動向——1980年および1990年の比較——…………… | 山本 千鶴子 |
| | 〃 | 年齢（5歳階級）別にみた東京大都市圏の人口移動と居住パターン変化…………… | 中川 聡 史 |
| 5 | 5. 26 | 初婚によって再生産される人口のモデルとその応用…………… | 稲葉 寿 |
| 6 | 6. 16 | 1980年代後半の結婚出生力の動向…………… | 伊藤 達也 池ノ上 正子 |
| 7 | 6. 30 | 逐次的結婚による人口再生産の数学的モデル…………… | 稲葉 寿 |